

予備自衛官 即応予備自衛官

処遇改善

予備自衛官・即応予備自衛官

募集中!

 予備自衛官	現行	1年あたり 約 9 万円	改定後	1年あたり 約 23 万円	2.5倍 UP
		1任期(3年)あたり 約 27 万円		1任期(3年)あたり 約 68 万円	

※いずれも年間5日の訓練に出頭した場合の金額

 即応予備自衛官	現行	1年あたり 1士 2尉 約 54.4~65.8 万円	改定後	1年あたり 約 81~108 万円	1.6倍 UP
		1任期(3年)あたり 1士 2尉 約 163~197 万円		1任期(3年)あたり 約 242~325 万円	

※いずれも年間30日の訓練に出頭した場合の金額

任期制自衛官の方向け

進学支援給付金	現行	予備自衛官	1年あたり 約 4.8 万円	改定後	1年あたり 約 36 万円	7.4倍 UP
		即応予備自衛官	1年あたり 約 29.1 万円		1年あたり 約 54 万円	1.8倍 UP
		支給対象	大学		大学、専門職大学、大学院、短大(専攻科)、 高専(専攻科)、専門学校(4年制)	拡大

進学支援給付金: 任期満了後、国内の大学等に在学中に即応予備自衛官、予備自衛官に任用されている場合に支給される給付金

予備自衛官等が使用する**被服の計画的な更新や装具等の更新も促進**

予備自衛官等制度の概要

	予備自衛官	即応予備自衛官														
有事の際の役割	後方地域の警備、後方支援等の任務に就く	第一線部隊の一員として任務に就く														
招集区分	防衛招集、国民保護等招集 災害招集、訓練招集	防衛招集、国民保護等招集 治安招集、災害等招集、訓練招集														
採用年齢	<table><tr><td>1佐</td><td>2佐～2曹</td><td>3曹</td><td>士</td></tr><tr><td colspan="3">62歳未満</td><td>55歳未満</td></tr></table>	1佐	2佐～2曹	3曹	士	62歳未満			55歳未満	<table><tr><td>2尉～1曹</td><td>2曹～3曹</td><td>士</td></tr><tr><td>53歳未満</td><td>52歳未満</td><td>50歳未満</td></tr></table>	2尉～1曹	2曹～3曹	士	53歳未満	52歳未満	50歳未満
1佐	2佐～2曹	3曹	士													
62歳未満			55歳未満													
2尉～1曹	2曹～3曹	士														
53歳未満	52歳未満	50歳未満														
訓練日数	5日／年	30日／年														



予備自衛官の訓練



● 服務の宣誓

1日間訓練

自衛隊を退職して1年未満で採用された場合は、初年度出頭は各地方協力本部等で実施する『1日間訓練』のみです。仕事や職場環境に慣れる時間を十分に取り、次年度以降の『5日間訓練』出頭に向けて準備できます。



即応予備自衛官の訓練

招集訓練の一例

個人としての訓練（各個訓練）

Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
精神教育 特殊武器防護等 2日間	格闘訓練 小火器射撃 体力検定等 2日間×3回	特技訓練等 2日間×4回
		
● 訓練開始式	● 射撃訓練	● 空輪訓練
		
● 精神教育	● 格闘訓練	● 砲手訓練

部隊としての訓練（部隊訓練）

Dタイプ	Eタイプ	Fタイプ
班レベルの 部隊訓練 4日間×1回	小隊レベルの 部隊訓練 3日間×2回	中隊レベルの 部隊訓練 4日間×1回
		
● 対空戦闘訓練	● 迫撃砲訓練	● 積載訓練
		
● 燃料交付	● 小火器戦闘射撃	● 中隊検閲

即応予備自衛官の招集訓練のポイント

■ 訓練は主として土日曜日を中心に設定されます。■ 複数の訓練パターンから選択できます。

予備自衛官・
即応予備自衛官を
募集しています

予備自衛官等制度
パンフレットは
こちらから



自衛隊 山口地方協力本部
援護課 予備自班へお問合せください